FreeStyle Libre 2

FreeStyleリブレ 2を使用される患者さんへ

FreeStyleリブレ 2 使い方ガイド

毎分とどく。リアルタイムでわかる。



製品をご使用の際は、必ず添付文書と取扱説明書をあわせてご確認ください。

Abbott

Contents

FreeStyleリブレ 2を知ろう ····· 3

FreeStyleリブレLink ····· 4

FreeStyleリブレ 2 センサーの装着方法 ····· 6

FreeStyleリブレ 2 センサーの取り外し ····· 9

FreeStyleリブレLinkを使用した新しいセンサーの起動 ····· 10

FreeStyleリブレ 2のホーム画面 ····· 12

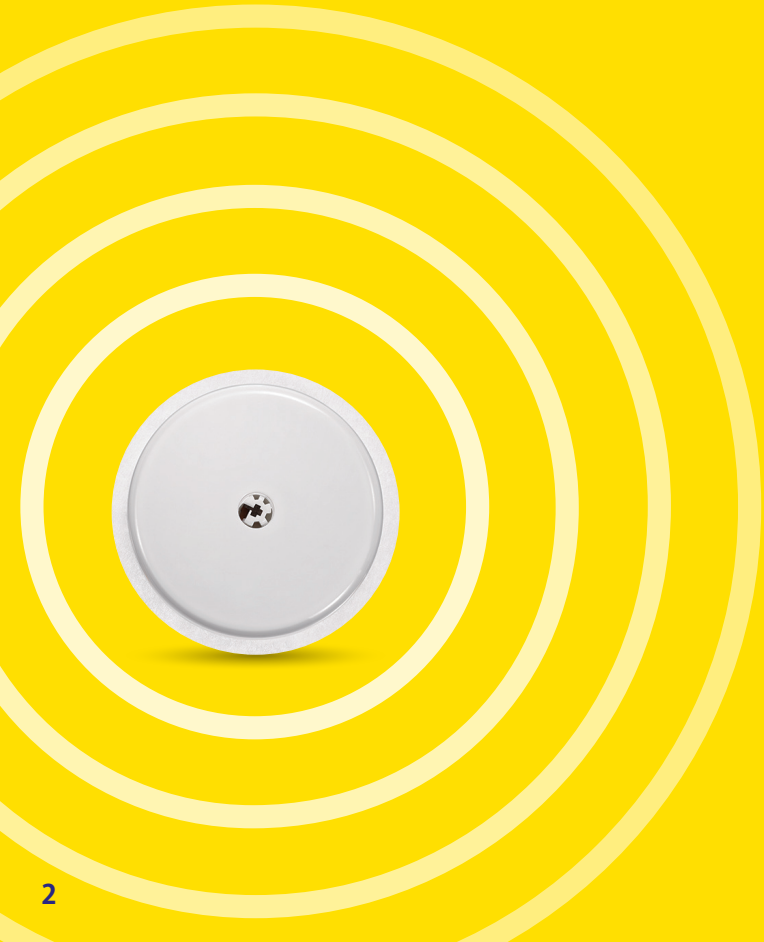
選べるアラート機能 ····· 14

各種許可の設定 ····· 16

デジタルヘルスツール ····· 18

医療従事者へのデータ共有 ····· 20

リブレLinkUp ····· 22



FreeStyleリブレ 2はいつでもどこでも手軽に「血糖トレンド」を確認できることにより、血糖管理をサポートします。



FreeStyleリブレ 2を知ろう

14

上腕の後ろ側に装着されたセンサーは最長14日間（2週間）にわたってグルコースデータを提供

センサーは耐水性があり、装着したまま入浴、シャワー、水泳[*1]、運動が可能

*1：センサーは水深1mまで防水、30分以上水に浸さないでください。

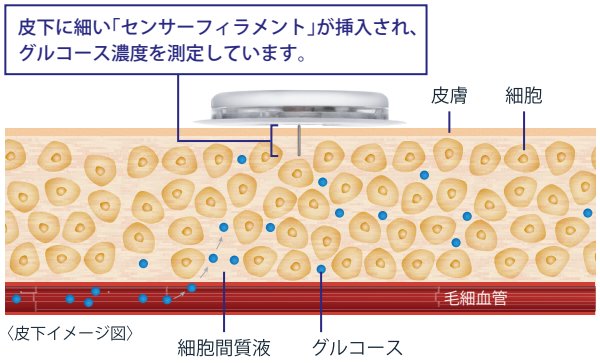
リアルタイムグルコース測定で1分ごとにスマートフォンへ自動的に連続で測定データを送信スキャン操作が不要[*2]

低グルコース値/高グルコース値アラート機能[*3]を追加（オプション機能）

*2：センサーがアプリで起動され、スマートフォンとセンサーが接続範囲内にあれば、グルコース測定値を自動的にFreeStyleリブレLinkに表示。オプションのスキャン機能により、センサーの接続が切れた後、最大8時間分のデータをバックアップ。

*3：スマートフォンでアラートを受信するためには、アプリでセンサーを起動してください。アラート機能がオンで、センサーとスマートフォンが6メートル以内であれば通知は受信されます。おやすみモードをオフにするか、アラート設定でおやすみモードの上書きをオンにしてください。

FreeStyleリブレのセンサーは、細胞間質液中のグルコース濃度を測定します。



- FreeStyleリブレは間質液中のグルコース濃度を血糖値に換算しています。間質液と毛細管血との生理学的な違いにより、グルコース値に差が生じる場合があります。
- 以下のような場合、血糖自己測定器を併用してください[1)]。
  - センサーにより得られた低血糖または低血糖の可能性について確認する場合。
  - センサーの測定結果と一致しない症状がある場合、または測定値の正確性に疑問がある場合。

1）FreeStyleリブレ添付文書

FreeStyleリブレLink*1

FreeStyleリブレ 2 センサーが 1分ごとにグルコース値を測定し、自動的にスマートフォンの FreeStyleリブレLinkに送信します。

スキャン操作が不要*2



＊1:FreeStyleリブレLinkは、特定のモバイルデバイスとOSに対応しています。アプリを使用する前に、弊社Webサイトより推奨環境をご確認ください。FreeStyleリブレLinkの利用にはリブレViewへの登録が必要です。
＊2:センサーがアプリで起動され、スマートフォンとセンサーが接続範囲内にあれば、グルコース測定値を自動的にFreeStyleリブレLinkに表示。センサーの接続が切れてデータ表示に欠損がある場合、スキャンをすることで、過去8時間分のデータを補完します。

FreeStyleリブレLinkアプリ ダウンロード方法とスマートフォン推奨環境

FreeStyle LibreLink

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

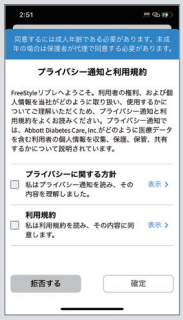
アプリのダウンロード、iOSやAndroidスマートフォンの対応OS・機種等の推奨環境は、上記2次元コードもしくは弊社Webサイトよりご確認ください。

※アプリストアで「リブレLink」と検索してダウンロードすることも可能です。
※ご使用には、NFC設定を有効にすることが必要です。
※アプリはFreeStyleリブレセンサーで使用可能でも、FreeStyleリブレ 2 センサーでは使用できない場合があります。最新の推奨環境を上記2次元コードのリンク先、あるいは弊社Webサイト(https://www.FreeStyle.abbott/ja-jp/home.html)にてご確認ください。
※リアルタイム測定機能は、アプリバージョン2.10.3以降のものが対応します。
Apple、iPhoneおよびApp Storeは、Apple Inc.の商標です。Android、Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。

FreeStyleリブレLink アカウント作成方法

1

ダウンロードしたアプリをタップして立ち上げます。最初に利用規約・プライバシーポリシーを確認してください。



※利用規約・プライバシーポリシーに同意しない場合は、アプリの使用ができません。

2

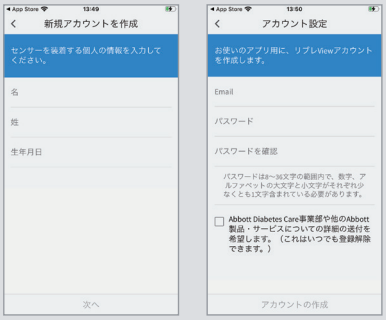
次にリブレViewへのアカウント登録を行います。一番下の「今すぐ始めましょう」をタップし進めます。お住まいの国が「日本」であることを確認して「次へ」をタップしてください。



※すでにリブレViewアカウントをお持ちの方は「サインイン」より登録済みのアカウント情報をご入力ください。

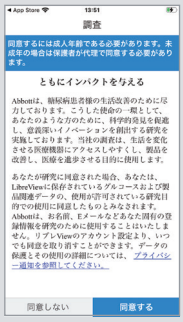
3

氏名、生年月日、メールアドレス等、必要事項を入力し、アカウントを作成します。



4

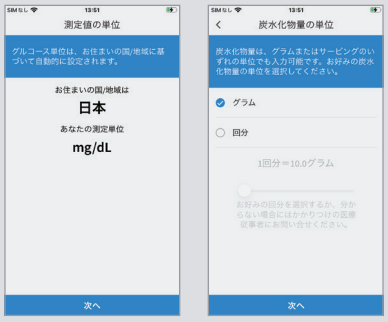
Abbottが製品改善や研究のためにアプリのデータを使用することについて同意の選択をします。



※氏名等の個人情報は使用されません。
※同意選択は後日libreview.com上のアカウント設定で変更可能です。

5

測定単位が正しいことを確認し、食事量の入力に使用する炭水化物量の単位を設定します。



6

「ようこそ！」の画面が表示されればアプリの初期設定は完了です。リアルタイム測定の概要を説明する画面が表示されますので、確認のうえ、センサーの装着へ進んでください。



お困りのときはこちらへ

お客様相談窓口 **0120-37-8055**

営業時間 8:00～20:00（平日） 8:00～17:00（祝日） ※土日除く

FreeStyleリブレ 2 センサーの装着方法

1.装着部位の準備

装着部位：センサーの装着部位は、上腕の裏側が推奨され、承認されています。
ほくろ、傷跡は避けてください。

：通常の日常活動において、あまり動かない（曲げたり、折ったりしない）
皮膚の部位を選んでください。

：インスリン注入部位から少なくとも2.5cm離れた部位を選んでください。



装着部位の洗浄

センサーの装着部位を洗浄します。



装着部位の消毒

アルコール綿で装着部位を拭き、皮膚を自然乾燥させます。



装着部位の乾燥

センサーを装着前に、装着部位が完全に乾いていることを確認してください。
シャワーや水泳の後にセンサーを装着する場合は、特に注意してください。

2.センサーの準備



センサーパックのフタをはがしてください。



センサーアプリケーターのキャップを回して外します。



センサーパックの黒線マークにセンサーアプリケーターの黒線マークを合わせます。



テーブルなど平らで硬い場所の上で、センサーアプリケーターを上からセンサーパックに強く、止まるまで押し下げます。

重要：センサーを正しく接続するため、この作業は平らな場所で行ってください。



センサーパックからセンサーアプリケーターを取り外します。これでセンサー装着の準備が整いました。

3.センサーの装着



センサーアプリケーターを先ほど清潔にした装着部位に置きます。青いパネルに指を触れないようにしてください。大きなクリック音がするまでしっかりと押し上げます。



センサーアプリケーターを、そっと引き離します。



センサーを手で持ち、正しく貼り付けてください。



センサーがしっかり装着されていることを確認してください。テープの粘着力を高めるため、センサーの周囲を軽くならしてください。

FreeStyleリブレ 2 センサーの取り外し

FreeStyleリブレLinkがセンサーの交換時期を知らせてくれます。



ウェットティッシュまたはベビーオイルを染み込ませた脱脂綿をセンサーの外側にこすりつけます。



センサーを皮膚に固定している粘着剤の端を引っ張ります。そしてゆっくりと一気に剥がします。



新しいセンサーを装着する場合は、別の部位を選択してください。

Q.センサーを装着したままできる?

入浴、シャワー、水泳
いずれも可能で、水深1メートル、30分間までは問題なくご使用いただけます。

X線、MRI、CTスキャン
これらの検査がセンサーにどのような影響を及ぼすかについては試験により評価されていません。検査を受けるときはセンサーを取り外し、検査後は新しいセンサーを装着してください。

飛行機の搭乗
セキュリティシステムを通過する際には、保安検査係員にFreeStyleリブレ 2を装着していることをお伝えください。機内では乗務員による指示に従って、搭乗中もシステムを使用することができます。規則や規制は、通告なく変更される場合があるため、ご出発前に航空会社にご確認ください。

FreeStyleリブレLinkを使用した新しいセンサーの起動



1 FreeStyleリブレLinkアプリを開いてください。



→iOSをお使いの方
「新しいセンサーをスキャン」をタップします。
タップ後、iPhoneをセンサーに近づけてスキャンします。



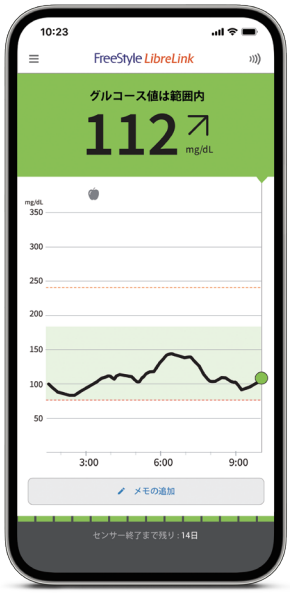
→Androidをお使いの方
タップは不要で、Android端末をセンサーに近づけてスキャンします。



2

センサーの起動が完了するまで60分間待ちます。

※起動中に他のアプリを使用することも可能です。



3

センサーの準備が完了すると、グルコース測定値が確認できます。
グルコース値は1分ごとにアプリで自動的に更新されます。

スキャン時の注意事項

・スキャンの際は、使用するスマートフォンにより以下の点を注意してください。
iPhone：NFCアンテナは上部にあります。ブザー音または振動が1回作動するのを待ってから、センサーから離してください。
Android端末：NFCアンテナは通常背面中央にあります。（※メーカーにより異なる場合があります。）ブザー音または振動が2回作動するのを待ってからセンサーから離してください。

・スマートフォンのNFCアンテナをセンサーの真上にかざしてスキャンしてください。かさばるケースや金属製のケースは、NFC信号を妨げてしまうこともあります。

リアルタイム測定時の注意事項

- 「リアルタイムグルコース測定」および「アラート機能」をご使用の際は、**Bluetoothを有効にし、アプリをバックグラウンドで起動した状態**でのご使用が必要です。（アプリを閉じるとリアルタイム測定およびアラート受信ができません。）
- アプリで自動的にグルコース値の受信をするために、スマートフォンのBluetoothを有効にし、センサーとスマートフォンが遮蔽物のない6メートル以内にあるようにしてください。
- 「リアルタイム測定」をご使用になるにはアプリのバージョン（2.10.3）以降に更新してご使用ください。
- 「受信圏外」となる場合は、センサーをスキャンし、再接続させてください。（スマートフォンがセンサーの近くにあってもBluetoothの接続が途切れる場合があります。自動的に再接続される場合もありますが、時間を要する場合があります。）しばらくたっても受信圏外の場合は、Bluetoothを一度オフにしてからオンにする、またはスマートフォンの再起動をお試しください。

※詳細な使用方法、およびエラーが表示される等お困りの場合は、「取扱説明書」および、「取扱説明書」の中の「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。（アプリを開き、左上の「メニュー」＞「ヘルプ」＞「取扱説明書」より参照可能です。）

FreeStyleリブレLinkの接続や通知に影響する可能性があるスマートフォンの設定

iPhone スタンバイ：横向きで充電中に時計等の画面表示が可能な設定

スタンバイモードでご使用する際、**アプリからの通知が即時に届かない**場合がございますので、継続して受信したい場合は、iPhoneの通知設定より設定を変更してください。（「設定」から「スタンバイ」を選択＞「通知」をオン）

iPhone アシスティブアクセス：簡易な表示や操作が可能な設定

こちらの機能を設定した場合、センサーの起動等、FreeStyleリブレLinkの使用が適切にできなくなります。**FreeStyleリブレLink使用時は「アシスティブアクセス」モードを使用しない**ことを推奨します。

iPhone 集中モード

集中モードでご使用する際、**アプリからの通知が即時に届かない**場合がございます。即時受信したい場合は、iPhoneの通知設定より設定を変更してください。（「設定」から「集中モード」を選択＞編集したい集中モードを選択＞「アプリ」をタップし「LibreLink」を選択し追加＞通知をオン）

Android 12以上：付近のデバイス権限の許可

Androidがセンサーと接続できるようにするには、「付近のデバイス権限」の許可を有効にする必要があります：

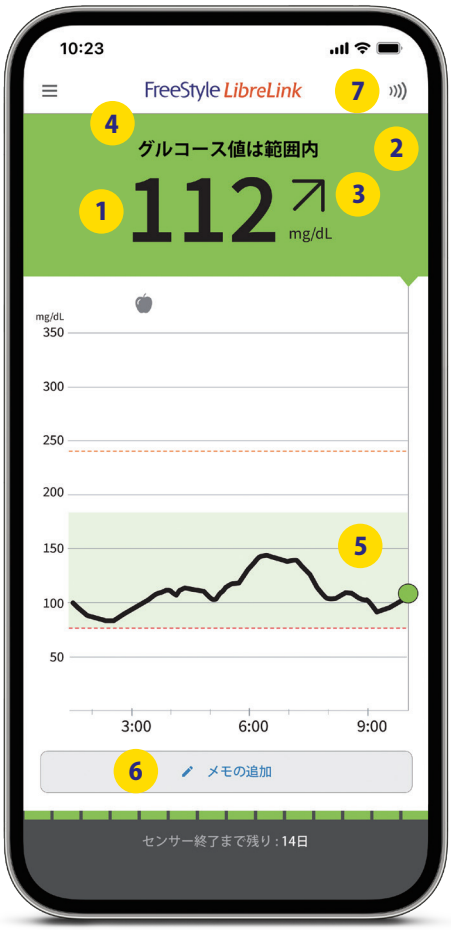
1. スマートフォンの「設定」＞アプリ＞「LibreLink」に移動します。
2. アプリ情報で、「権限」＞「付近のデバイス」＞「許可」をタップします。

Android 13以上：通知

アプリの通知を受け取るには、デバイスの設定で通知を有効にする必要があります：

1. スマートフォンの「設定」＞アプリ＞「LibreLink」に移動します。
2. アプリ情報で「通知」をタップします。
3. 通知をタップしオンにします。

FreeStyleリブレ 2のホーム画面[*1]



1 現在のグルコース値

1分ごとに自動更新されます[*2]。

2 グルコース値の背景色

簡単な色分けにより、一目で現時点でのグルコース値の状況がわかり、情報に基づいた治療の決定に有用です。

高グルコース（＞240mg/dL）

目標グルコース値範囲外
（目標範囲は任意に設定可能）
（目標値上限～240mg/dL、70mg/dL～目標値下限）

目標グルコース値範囲内
（範囲は任意に設定可能）

低グルコース(＜70mg/dL)

3 グルコース値トレンド矢印

グルコース値の推移の方向性と変化の速さを示すもの。

↑ **グルコース値が急速に上昇**
(1分あたり2mg/dL以上)

↗ **グルコース値が上昇**
(1分あたり1～2mg/dL)

→ **グルコース値がゆっくりと変化**
(1分あたり1mg/dL 未満)

↘ **グルコース値が低下**
(1分あたり1～2mg/dL)

↓ **グルコース値が急速に低下**
(1分あたり2mg/dL以上)

読み上げ機能

アプリの設定から「**読み上げ機能**」を有効にすると、ホーム画面で色のついたバナー（①の部分）をタップするだけで、現在のグルコース値等の項目が読み上げられます。

＊1：こちらはFreeStyleリブレ 2 センサーをアプリのみで使用する場合のホーム画面表示です。利用するセンサー、またReaderと併用する場合によりホーム画面表示は異なります。
＊2：データが途切れた場合、スキャンすることで過去8時間分のデータを補完します。
※一定期間、データが取得できていない状態の後、FreeStyleリブレ 2 センサーとアプリが再接続しても、途切れたデータは自動的に補完されません。

4 グルコースメッセージ

現時点でのグルコース値の位置を簡潔に示すメッセージ

グルコース値は範囲内
低グルコース値：目標範囲よりも低値
高グルコース値：目標範囲よりも高値

またはグルコース値の予測位置

高グルコース範囲に向かっています：グルコース値が今後15分以内に240mg/dLを超えると予測される場合に表示。
低グルコース範囲に向かっています：グルコース値が今後15分以内に70mg/dLを下回ると予測される場合に表示。

5 グルコースグラフ

グラフは過去8時間のグルコースデータを表示します。緑色の帯は、目標範囲（任意に設定可能）です。

6 メモの追加

食事、インスリン使用、運動、その他のイベントを記録します。
グルコースグラフの上部にアイコンが追加され、記録されたイベントの種類と時間を表します。

食事　運動　インスリン

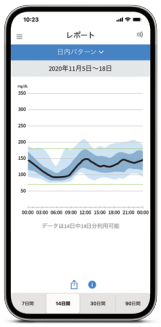
7 スキャンボタン（iOSのみ）

受信圏外時にはスキャンをして再接続してください。※Androidはバックグラウンドでアプリが起動していればスキャン可能です。

各種レポート

アプリでは様々な形態のレポートが確認できます。左上のメニューより、アクセス可能です。

日内パターン（AGP）



目標範囲内
であった時間（TIR）



選べるアラート機能

糖尿病のある人のライフスタイルに合わせて、「低グルコース値アラート」「高グルコース値アラート」「受信圏外アラート」のオン/オフを選択することができます。

低グルコース値アラート
60～100mg/dLの範囲で設定が可能です。

高グルコース値アラート
120～400mg/dLの範囲で設定が可能です。

受信圏外アラート
センサーがアプリと20分間リアルタイムに通信していない場合に通知します。

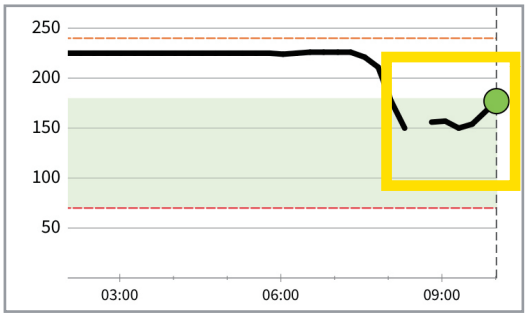


- 「**低グルコース値アラート**」、「**高グルコース値アラート**」あるいは「**受信圏外アラート**」は解除しないと、その状態が継続していれば、5分ごとに繰り返し通知されます。（最長30分）
- 「**低グルコース値アラート**」あるいは「**高グルコース値アラート**」を解除するには、アラートのプッシュ通知をタップしてアプリを開き、現在のグルコース値を表示できるホーム画面に移動します。アプリでグルコース値を表示すると、グルコース値アラートが解除されます。「**受信圏外アラート**」を解除するには、アラートのプッシュ通知をタップして解除を選択します。

※スマートフォンでアラートを受信するためには、FreeStyleリブレ 2 センサーをアプリで起動して使用してください。
※アプリで自動的にグルコース値の受信をするために、センサーとスマートフォンが遮蔽物のない6メートル以内にあるようにしてください。
※受信圏外となったとしても、センサーが正常に動作している場合、通信できる状態に復帰すると、自動的に再接続します。
※おやすみモードがオンの場合、通知が届きません。おやすみモードをオフにするか、アラート設定でおやすみモードの上書きをオンにしてください。

データが途切れた場合、スキャンすることで過去8時間分のデータを補完します。

※一定期間、データが取得できていない状態の後、FreeStyleリブレ 2 センサーとアプリが再接続しても、途切れたデータは自動的に補完されません。



アラート設定方法*1-3

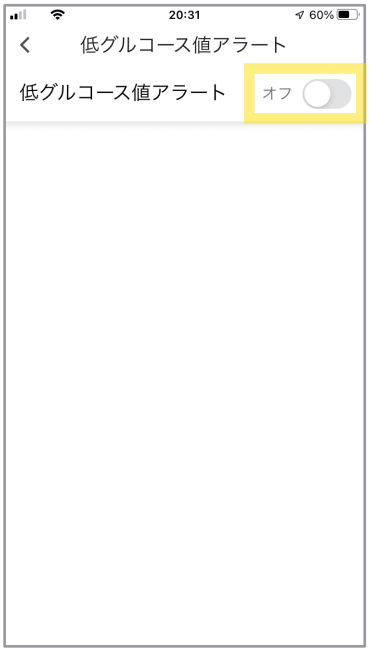
アプリのメニューより任意のアラートを選択して設定します。



左上の「メニュー」から「アラート」を選択



「アラート」の種類を選択



「オフ」と表示されている部分をタップ



1 アラート

アラート設定時の閾値を変更できます。

低グルコース値アラート：60～100mg/dL
高グルコース値アラート：120～400mg/dL

※低グルコース値アラートの閾値を70mg/dL以下に設定する場合は、低血糖に至っていてもアラートが鳴動しないことがあることをご理解のうえ、ご設定ください。

2 音

アラート音の設定を変更できます。

カスタム：デフォルトの設定で「低グルコース値アラート」、「高グルコース値アラート」、「受信圏外アラート」ごとに異なるトーンとなります。
標準：スマートフォンの通知音が設定できます。

-iPhone：iOSの通知音
-Android：任意のトーンを選択できます。
音量とバイブレーションはスマートフォンの標準設定となります。

※アラート設定は、スマートフォンの音やバイブレーション設定に従いますので、アラートを聞き逃さないためには自分が聞き取れるレベルにしておく必要があります。

3 おやすみモードの上書き

ミュートやおやすみモード（サイレントモード）時でもアラートが通知されます。

※iPhone：上書き使用には「重要なアラート」の許可設定が必要です。（アプリの通知設定から有効にします。）
※Android：おやすみモードの上書き機能は、使用しているスマートフォンのモデルとAndroid OSのバージョンによって異なります。

＊1：上記は低グルコース値アラートの設定時の例です。
＊2：デフォルト設定はオフとなります。
＊3：受信圏外アラートは、いずれかのグルコースアラートをオンにすると自動的にオンになります。

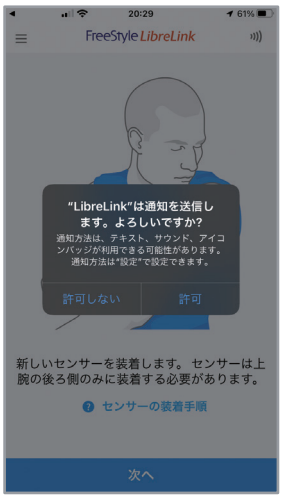
各種許可の設定

Bluetooth・通知の許可設定

1



2



1 Bluetoothの使用

FreeStyleリブレ 2 センサーでリアルタイムにアプリで測定値を確認するためには、Bluetoothの使用許可をOKとしてください。
（センサーとアプリ間の通信にBluetoothを使用します。）

2 通知の送信

アプリからの通知を許可する場合は設定を許可してください。
※グルコース値アラートを受信するためには、必ず通知設定を許可してください。
（グルコース値アラートの受信には個別に設定が追加で必要です。）

iOS:「Bluetooth使用」、「通知」の許可設定の確認・変更方法

初期設定時に「許可しない」とした場合や変更の際はこちらを実施ください。



1 iPhoneの設定から「LibreLink」を選択し、設定画面からBluetoothをオンにする

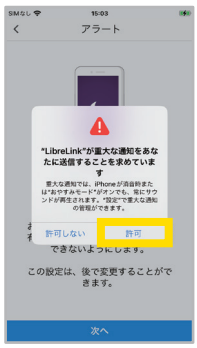
2 iPhoneの設定から「LibreLink」を選択し、設定画面から「通知」を選択

3 「通知を許可」をタップにしてオンにする

iOS:「重大な通知」の許可設定

iPhoneでおやすみモードを上書きして使用するには「重大な通知」の許可が必要です。初期設定時に表示されるポップアップから許可をするか、設定より許可をします。

初期設定



アプリ初期設定時に「許可」を選択

後日設定（設定変更時）



iPhoneの設定から「LibreLink」を開き「通知」を選択



「重大な通知」をタップにしてオンにする



「重大な通知」がオンになることを確認

Androidのみ：初期設定時の「付近のデバイス」の権限許可設定



付近のデバイスの許可設定（Android 12以上）

FreeStyleリブレ 2 センサーを使用する場合、「付近のデバイスの許可」でFreeStyleリブレLinkとの接続を許可してください。

こちらは初期設定時にポップアップ表示されますので、その際に設定を進めてください。

表示されない場合、もしくは内容確認・変更したい場合は、以下の手順で設定ください。

1. スマートフォンの「設定」＞「アプリ」から「LibreLink」を選択
2. アプリ情報に表示される「権限」から「付近のデバイス」を選び、「許可」を選択

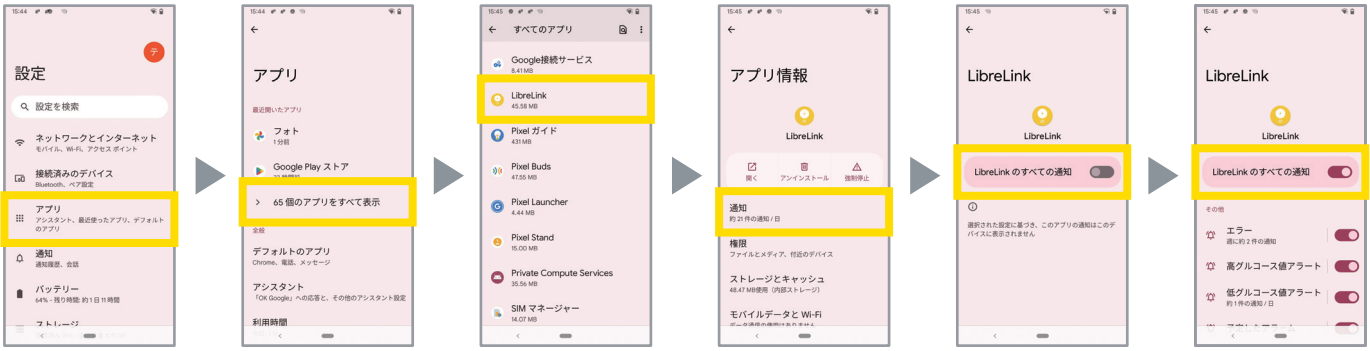
Android：スマートフォンでの「付近のデバイス」の権限許可設定方法

初期設定時に「許可しない」とした場合や変更の際はこちらを実施ください。



Android：スマートフォンでの「通知」許可の設定方法

初期設定時に「許可しない」とした場合や変更の際はこちらを実施ください。



※Androidの設定方法や画面は、使用端末やOSバージョンにより異なる場合があります。詳しくは使用端末のマニュアルをご確認ください。

FreeStyleリブレシステムはデジタルヘルスツール提供を通じて、より良い糖尿病管理をサポートします



FreeStyle LibreLink

血糖トレンドが見えるスマートフォンアプリ。いつでも、どこでも、もっと自然にリアルタイムでデータ確認が可能です。





LibreView

クラウドベースのデータ管理システム。**血糖トレンドがわかる**レポートを提供し、より良い糖尿病診療を可能にします。



アプリとスマートインスリンペンのデータ連携も可能に*。

＊：対応するスマートインスリンペンおよび使用方法については、アプリ内のヘルプメニューよりご確認いただけます。



LibreLinkUp

患者さんのグルコース値や血糖トレンドをご家族や介助者がリアルタイムに確認できるスマートフォンアプリ。離れていても**ご家族や介助者とつながって**、糖尿病管理をサポートすることが可能です。

FreeStyleリブレLinkとリブレViewを連携することで、自動的にリブレViewにアップロードされ、リアルタイムに医療従事者が確認できます。



FreeStyle LibreLink



患者さん

患者さんはFreeStyleリブレLinkアプリを使ってグルコース値を簡単に確認できます。



LibreView



医療従事者

患者さんのグルコース値データは FreeStyle リブレLinkアプリから自動的にリブレViewにアップロードされます。医療機関でのデータのアップロードは要りません。

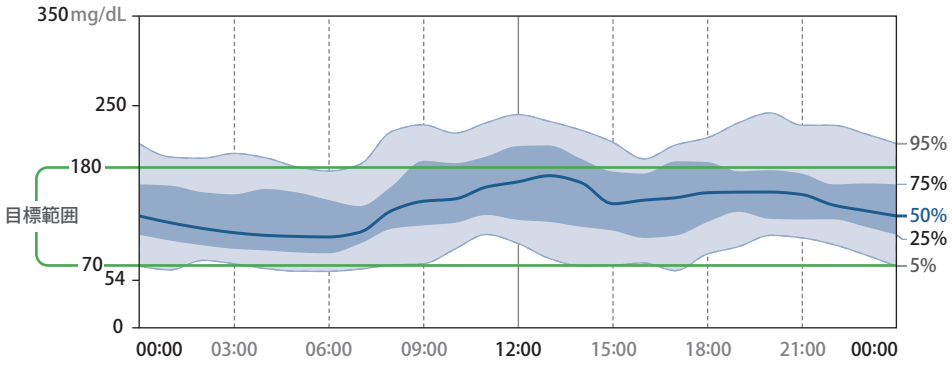
リブレViewについて

リブレViewは「自分の行動を振り返りやすいレポート」を提供し、より良い糖尿病自己管理をサポートするためのデータ管理システムです。

リブレViewは血糖トレンドを「見える化」します

血糖トレンドとは、1日のうちで血糖値がどのように変動しているかという傾向のことです。リブレViewでは、AGP（Ambulatory Glucose Profile）という解析方法を活用して、日中および夜間の血糖トレンドを「見える化」するレポートを確認できます。

AGPグラフの例



リブレViewアクセス方法

FreeStyleリブレLinkで作成したアカウントでログインしていただくだけで、様々なレポートをご確認いただけます。

※FreeStyleリブレLinkですでにアカウントを作成済みの方は新たに作成する必要はありません。
※FreeStyleリブレLinkでアカウントを作成していない場合は新規登録が必要です。

https://www.LibreView.comへアクセス（または「リブレView」で検索）、FreeStyleリブレLinkを新規登録時に作成した「**メールアドレス**」「**パスワード**」を入力し、ログインしてアクセス可能です。



※パスワードが不明な場合は、「パスワードを忘れた場合」より再設定してください。

医療従事者へのデータ共有

医療施設が「リブレView」を使用している場合、スキャンやメモなどアプリに入力した情報を、医療従事者にデータ共有することができます。データ共有が可能かどうかは医療従事者にご確認ください。

医療プラクティスIDを入力して連携



①データを連携するには「メニューアイコン」をタップし、「連携アプリ」を選択します。



②「リブレView」を「連携する」を選択します。

招待メールを承諾して連携

※招待メールを受信する際は、アプリのアカウント作成時と同一メールアドレス宛に依頼してください。

医療機関から招待メールを受信*

*：招待メールは「@libreview.io」のドメインより届きます。



メール内の「招待を承諾する」をクリックすると、Web（リブレView）にアクセスし、Web上でログインして承認も可能です。



①メールを受信したら、アプリの「メニューアイコン」をタップし、「連携アプリ」を選択します。



②「リブレView」を「管理」を選択します。

医療施設名：

プラクティスID：



③医療施設で提供された「医療プラクティスID」を入力し、データ連携をします。



④データ連携後は、自身が測定したデータやレポートに担当医師、医療従事者が「リブレView」を通してアクセスすることが可能となります。

※通院時のデータ提供が不要となります。



③招待されている「医療プラクティス」の名称をタップします。「医療プラクティス」名、住所、電話番号を確認後、「承諾する」をタップし、データ連携をします。

FreeStyleリブレLinkとリブレLinkUpで、
患者さんとご家族につながる安心を



LibreLinkUp

リブレLinkUpは、FreeStyleリブレLinkをご使用の患者さんのグルコース値や血糖トレンドをリアルタイムに確認したり、お知らせ通知を受信したりできるスマートフォンアプリです。

アプリのダウンロード方法

アプリストアで検索するか、
2次元コードよりWebサイトに
アクセスし、ダウンロードしてください。

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

※アプリの使用にあたってはWi-FiまたはモバイルLTE回線に接続可能な端末が必要です。
※最新のスマートフォン推奨環境は弊社Webサイトにてご確認ください。

**ご家族や介助者がリブレLinkUpをご使用するにあたって、
最初に患者さん側でFreeStyleリブレLinkから連携の設定を行ってください。**



FreeStyle LibreLink

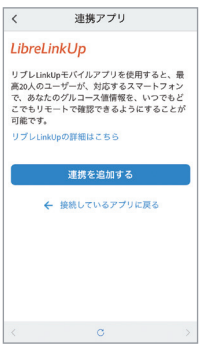
FreeStyleリブレLinkでの連携方法[*1-3]



FreeStyleリブレLinkメニュー画面から「連携アプリ」を選択します。



「リブレLinkUp」の「連携する」ボタンをタップします。



「連携を追加する」ボタンをタップします。



連携を希望するご家族や介助者の氏名とメールアドレスを登録します。



連携を希望するご家族や介助者に招待メールを送信します。

＊1：FreeStyleリブレLinkのユーザーが未成年の場合は、保護者がパスワードを入力する必要があります。
＊2：FreeStyleリブレLinkのユーザーがすでにリブレViewに登録している場合は、登録しているアカウントと同じメールアドレスをご入力ください。

リブレLinkUpの特徴



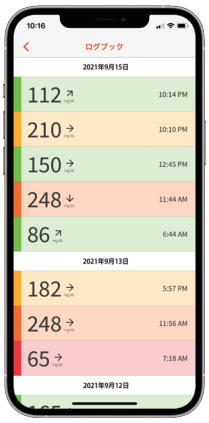
リモートモニタリング

患者さんの現在および過去12時間のグルコース値をグラフでリアルタイムに確認することができます。



お知らせ通知

「低グルコース値」「高グルコース値」等のアラートを設定し、リアルタイムにアラート通知[*4]を受信することができます。



履歴確認

直近14日間のログ（グルコース値のスキャン結果、グルコース値の血糖トレンド矢印）を確認することができます。

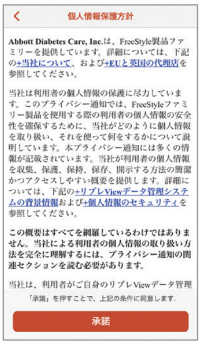
リブレLinkUpの初期設定方法[*3]



「今すぐ始めましょう」より登録を開始します。



「国/地域」を選択します。



「利用規約」「個人情報保護方針」を確認、承諾します。



氏名、生年月日、メールアドレス、パスワードを入力し、アカウントを作成します。



登録したメールアドレスあてにメールが届きます。



（メール画面）メールアドレスを確認します。「メールアドレスの確認に成功しました」の表示が出ればサインアップ完了です。



アプリに戻り、登録した氏名が正しく表示されているか確認します。



グルコース値の通知の受信を希望する場合は「許可」を選択します。設定は後で変更することができます。



患者さんからのデータ連携の希望を「承諾」します。



「まだ連携がありません」と表示される場合は、患者さんに招待を依頼してください。

＊3：記載されている氏名はサンプルであり、実在する人物とは関係ありません。
＊4：通知するアラートのオン/オフや、その設定値を選択して設定可能です（この設定はリブレLinkUpで受信するアラート通知のため、FreeStyleリブレLinkのアラート設定はFreeStyleリブレLinkで設定が必要です）。

Libre Care

FreeStyleリブレシステムを
ご使用になる方が安心して
続けられるよう、LINEやメール、
電話でサポートします



FreeStyleリブレケアが患者さんにお届けするサービス[*1,2]

LINE

**カンタン登録で
各種サポート情報を
ご確認いただけます**

メール

**FreeStyleリブレシステムの
使い方や活用ヒントを
メールでお届けします**

電話

**使い方についてご不明点がないか
こちらからお電話いたします[*3]**

登録後一両日中[*4]
初回使用サポート

初めてのセンサー交換時[*4]
継続使用サポート

＊1:ご登録いただく際に「LINEによるサポート」、「メールサポート」、「電話サポート」の
すべてにお申込みいただいた場合のサービスです。
＊2:各サービスの停止はいつでも可能です。
＊3:お客様相談窓口の番号「0120-37-8055」からご連絡します。
＊4:ご連絡時期は目安です。土日祝日等を挟んで前後する場合があります。

FreeStyleリブレケアはLINEまたはWebでご登録いただけます。

LINEでのご登録はこちらから

友だち追加後に表示される
「FreeStyleリブレケア登録」の
ボタンからアクセスし、
必要事項を入力のうえご登録ください。

Webサイトでのご登録はこちらから

下記サイトにアクセスしていただき、
必要事項を入力のうえご登録ください。

リブレケア　検索

https://www.FreeStyle.abbott/ja-jp/libre-care.html

FreeStyle Libre 2

本社:
アボットジャパン合同会社
ダイアベティスケア事業部
東京都港区三田 3-5-27

製造販売元:
アボットジャパン合同会社
ダイアベティスケア事業部
千葉県松戸市松飛台 278

お客様相談窓口 0120-37-8055
[営業時間 8:00～20:00(平日)、8:00～17:00(祝日) ※土日除く]

Abbott

販売名:FreeStyleリブレ 2　一般的名称:グルコースモニタシステム　承認番号:30300BZX00119000
©2025 Abbott. All Rights Reserved. 「FreeStyle」、「リブレ」、「FreeStyleリブレセンサー」と関連するブランドマークはAbbottがその権利を有しています。
ADC-85876　v6.0 06/25